

帰ってきたウルトラマン (1971～1972)

メディア TV

ジャンル 特撮 ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

1971/04/02 ~ 1972/03/31

TV放映

金曜日

19:00～19:30

東京放送

【解説】

怪獣に襲撃された際、少年を救うために命を落とした勇気ある若者・郷秀樹は、ウルトラマンとしての命を授かる。怪獣攻撃隊MATと怪獣との戦いを核にしながらも、MAT隊員としての郷だけでなく私生活も描き込み、作品世界にリアリティを加えた。『ウルトラセブン』のメカ描写や設定のリアルさではなく、人物や状況描写のリアルさが際立っていた。隊員同士のいさかい、参謀によるMAT解散勧告、そしてバズーカとジープで怪獣に向かっていく姿など、悲壮さを秘めたかっこよさが子どもたちの心をとらえた。怪獣の襲来をスペクタクルに描いた初期の作品から若干の路線変更を経つつも、人間重視のドラマはテンションを上げ、第31～35話（第35話脚本の朱川審は岸田森のペンネーム）はファンの間で“11月の傑作群”と讃えられた。特に31、33話は、『ウルトラマン』『ウルトラセブン』の寓話的作品とは一線を画し、人間の業を暴くことに挑戦した名作である。

なお本作でウルトラマンとウルトラセブンがゲスト出演したが、“ウルトラ兄弟”という設定がテレビシリーズの中で語られるのは『ウルトラマンA』になってからのことである。

【クレジット】

監督	本多猪四郎 筧正典 富田義治 鍛冶昇 山際永三 真船禎 佐伯孚治 松林宗恵
プロデューサー	円谷一 斉藤進
制作	高山篤 伊東正純
脚本	上原正三 田口成光 伊上勝 市川森一 石堂淑朗 斉藤正夫 朱川審
撮影	佐川和夫

美術	池谷仙克	
	高橋昭彦	
編集	柳川義博	
音楽	冬木透	
アクション	菊池英一	
特殊技術	高野宏一	
	佐川和夫	
	大木淳	
	真野田陽一	
助監督	東條昭平	
ナレーター	名古屋章	
出演	団次郎	郷秀樹／ウルトラマン
	塚本信夫	加藤勝一郎（MAT初代隊長）
	池田駿介	南猛
	西田健	岸田文夫
	三井恒	上野一平
	桂木美加	丘ユリ子
	榊原るみ	坂田アキ
	川口英樹	坂田次郎
	岸田森	坂田健（坂田モータース整備工）
	根上淳	伊吹竜（MAT二代目隊長）
	藤田進	岸田（長官）
	岩崎和子	村野ルミ子